



栃木県立足利南高等学校

平成 25 年度 総合学科通信 第 1 号

No.35

(2013/7/19発行)

足南高の総合学科教育

学校長 戸叶 行一

めまぐるしく変化する社会において、将来の進路について選択することが難しいケースも多くなっています。そこで、中学卒業時に、進路に関して明確な見通しを持っていない生徒がいることを一概に否定的にとらえるのではなく、高等学校における様々な学習や活動を通して、自己の能力や適性を見出し、自分の進路を考えていこうとする積極的な契機ととらえることも必要であるという観点から高等学校の総合学科は誕生しました。

本校でも、進路選択のための積極的な契機とするために、1年次には、「産業社会と人間」という科目で、1クラスを20名ずつにして、よりきめ細かいキャリア教育を実施したり、3年間にわたり様々な進路ガイダンス・講話等を通して、自分の進路を考える機会を豊富に用意しています。さらに本校では、異文化コミュニケーション、自然科学、情報メディア、芸術スポーツ、生活デザインの5系列がありますが、いわゆるコース制ではなく、系列を超えて自分で選択して科目を履修できることが特徴になっています。

「聴く・寛く・健やかに」の校訓の下、総合学科の特徴を十分に生かし、「健全な精神と身体をもち、自己の能力と適性とを積極的に開発するように努め、誠実に人生を生き、社会の進展に寄与できる人間を育成する。」とする本校の教育目標を生徒一人一人が体現できるように、全職員が全力で、指導・支援していきます。

1年次 スクールインターンシップ

1学年主任 安塚 正史

平成25年度、前期のスクールインターンシップが6月7日（金）に実施されました。スクールインターンシップとは、総合学科1年次に実施する「産業社会と人間」という授業の一環として各自の希望した大学や短大、専門学校などを訪問し、施設見学や模擬授業を体験する進路学習の1つで6月と10月の2回行われます。

生徒たちは、施設見学や模擬授業を体験することで高校とは違う独特の雰囲気を感じ、進路について考える良いきっかけとなったようです。



訪問したコース及び体験内容は次の通りです。

○理系（工学）コース

埼玉工業大学 学校紹介、施設見学、模擬授業「情報について」

城西大学 学校紹介、施設見学

○芸術・音楽コース

東邦音楽大学 学校紹介、施設見学、体験授業「声楽」

○文系コース

日本大学文理学部・専修大学（神田キャンパス）学校紹介、施設見学

○医療・福祉系コース

群馬医療福祉大学（前橋キャンパス）学校紹介、施設見学、模擬授業「介護・福祉」

○看護コース

群馬医療福祉大学（藤岡キャンパス）学校紹介、施設見学、模擬授業「バイタルチェック」

○体育系コース

上武大学（伊勢崎キャンパス）学校紹介、施設見学、模擬授業「スポーツ心理」

○保育コース

埼玉純真短期大学 学校紹介、施設見学、模擬授業「手遊び、絵本の読み聞かせ」

○家政・デザインコース

宇都宮文星短期大学 学校紹介、施設見学、模擬授業「CG」
体験授業「調理実習」「ポップアップカード」

その後、スクールインターンシップの事後学習として各コースとも6～7名の班に別れ、学習・体験してきたことをポスターにまとめ、完成したポスターを使って班ごとに発表しました。ポスター作成では、それぞれが協力し合って個性豊かなポスターを作成しました。ポスター発表では、それぞれの大学や短大の発表を生徒1人1人が熱心に聞き入っていました。

スクールインターンシップに参加して

宇都宮文星短期大学で学んだこと
1年5組 江田 瑞紀

私たちは1年生で「産業社会と人間」という授業を受けています。普段は社会人講話の方を招き受講したり、先生方からの話を聞いたりしながら学習をしています。そして今回は、授業の中で、スクールインターンシップを経験させていただきました。

6月7日に宇都宮文星短期大学を訪問しました。大きく分けてキャリアフィールド、フードフィールド、アートフィールドの分野に分かれてそれぞれが、専門的に学びながら資格を取っていました。先輩たちは、自分の進む道をしっかり持ち、学んでいました。

私の希望進路は調理系であり、特に製菓に興味があります。そこで私は、フードフィールドの栄養コースを見学し、栄養士の仕事についての話を聞かせていただき、普段何気なく食べていた中学校までの給食や病院食のメニューを栄養面で工夫しながら作っていることを知り、身近にある素晴らしい仕事だなと思いました。

また、実際に昼食を作る調理を体験させてもらいました。実習するメニューは、ズバリ「ダイエットに最適なメニュー」で興味があり、とても期待して実習させていただきました。主菜は「寒天しゃぶしゃぶサラダ」、副菜は「きのこのピクルス」、主食は「ファイバーご飯」です。どれもこれも栄養面でも考えられており、工夫されたレシピでした。カロリーは全部合わせて503kcalで、楽しくいただきました。また、「高校生のためのダイエットのお話」という冊子をいただきました。しっかり食べて動くことが、ダイエットの基本だそうです。楽しく読ませていただきました。なぜか、少しだけ短大生気分を味わいながら、食という分野も奥深いと感じました。そして、何より学んだことは、学生の方は自分の夢を実現することに対して、一生懸命であるということです。「この企業で働きたい」ではなく、「そこで何がしたいか」ということが大事です。近い将来の夢に向かうために、どう学び、どう行動するか、先生や親に「こう行動すればよい」と言われて行動するのではなく、夢を実現するためには、自身が今どう据え、考えて行動するかが大切なのだと思ってきました。

2年後には、私たちも社会の一員になります。夢を実現するまでのタイムリミットは近づいてきていると気づき、将来の自分に夢と希望が持てる一日になりました。



2年次 総合学習と進路学習

2学年主任 厚木 範之

2年生となりクラス替えがあって、新しい仲間との生活が始まりました。そして、総合学科の最大の特徴でもある選択授業が始まりました。1年次に「産業社会と人間」の授業で時間をかけて「私だけの時間割」を作成しました。一人一人が自分の時間割に従い、毎時間毎の教室移動をしています。押しつけられた授業でなく、進路にあわせて自分で選択した授業です。1年間しっかり取り組んで欲しいと思います。

そして、月曜日の「総合学習Ⅰ」の時間を通して、3年次での「総合学習Ⅱ」の課題研究に繋げていく授業の始まりでもあります。

まず、4月はミニ課題研究に取り組みました。3年次の課題研究へ発展させることができるよう、自分の選択科目・系列に関連させた中でテーマを決め、研究を重ねてきました。インターネットや書籍を活用し、調べた結果を6月17日に各クラスで発表しました。正担、副担のアドバイスを受けながらの研究の成果は、必ず

来年の課題研究に結びつくことと思います。

進路関係では、5月13日に職業理解ガイダンスが行われ、職業について考える良い機会となりました。6月7日は「スクールインターシップⅡ」が実施され、あまり行ったことのない東京方面の大学・短大・専門学校も数多く見学できたことは、今後の進路を考えていく上で、より一層の効果があったように思います。

10月2日から3泊4日で沖縄への修学旅行を実施します。1年次の「産業社会と人間」でグループ別の沖縄研究を行いました。また、6月24日には平和学習として「ガマ 月桃の花」の映画を視聴しました。9月には沖縄の基地問題の現状についても学習する予定です。また、平和祈念公園見学時に行う献鶴式に備えて、各クラスで千羽鶴を作成しているところです。これらの事前学習が今年度の修学旅行に生かされ、充実した修学旅行になると思います。

修学旅行が終わると、いよいよ進路実現に向けての準備を始めなければなりません。3年次時間割の手直しを筆頭に総合学習を通して、ぜひ希望の進路に到達できるよう、努力して欲しいと思います。

3年次 進路実現に向けて

3学年主任 松嶋 典子

12期生もいよいよ3年生。進路を決定し、そして3年間の高校生活を終える年になりました。

1、2年次より産業社会と人間や、総合学習Ⅰの授業の中でクールインターシップや、進路ガイダンスを実施してきました。その都度、自分たちの進路について考え、学習をしてきました。3年生となり、本気モードになりつつある中で、6月7日に最後の進路ガイダンスに取り組みました。今までいろいろ悩み、保護者や教師と話し合い、自分で進んでいこうと決めた進路です。一日かけたガイダンスに臨んだ生徒一人ひとりの目は、真剣でした。

まず、進学・就職希望者全員が、自己PR文の作成にチャレンジしました。作文は苦手という生徒も頑張って書き、添削が楽しみです。今回の結果を基に、書けなかった生徒も本番の時には、しっかりアピールして欲しいです。

進学希望者は教室や体育館に別れて実際の大学・短大・専門学校の先生方の生の声を聞きました。1対1で話をしてくれた学校もあり、今までのガイダンスとは違った話も聞け、参考になったようでした。

就職希望者は初めての面接指導、常識問題のテストなど盛りだくさんの内容に取り組みました。勉強が嫌いだから就職だと安易に考えていた生徒は、簡単ではないことに気付いてくれたのではないかと思います。進学・就職希望者共に、充実した一日を送ることができました。

定期テストも終わり、泣いても笑っても進路に関わる成績が出てきます。その結果を持って、自分の進路を実現させるのは生徒自身です。笑顔で卒業出来るよう、精一杯頑張っていきましょう。



進路実現 ～昨年度の進路状況～

進路指導部長 中原 伸之

卒業生(11期生)は総合学科での課程を無事修了し、それぞれの進路に向かって新たな一歩を踏み出しました。1年次の「産業社会と人間」の時間には、将来の進路について学習し、進路実現のために必要な科目を選択してオリジナルな時間割を作り、2年次にはそれを深め、3年次には入試対策と、充実した3年間を経ての進路実現だったと思います。

在校生も是非、どんな時代であっても希望を持って、自分の納得できる人生のために真剣に自分を見つめ、より良い進路選択・進路実現のために頑張ってもらいたいと思います。

～総合学科11期生(2013年3月卒)進路状況～

	卒業生数	国公立大・文	国公立大・理	私立大・文			私立大・理			短期大学			専門学校等	就職	その他
				推薦	AO	一般	推薦	AO	一般	推薦	AO	一般			
男	74	0	2	6	3	0	5	1	0	3	1	0	28	17	8
女	90	0	0	2	1	2	1	0	0	5	9	0	40	18	12
計	164	2	14			7			18			68	35	20	
		23													

【大学】

新潟大学、高知大学、関東学園大学、文教大学、白鷗大学、日本体育大学、足利工業大学、埼玉工業大学、上武大学、帝京大学、高崎健康福祉大学、作新学院大学、聖学院大学、東京理科大学、福井工業大学 など。

【短大】

佐野短期大学(総合キャリア教育学科)、埼玉純真短期大学(こども学科)、足利短期大学(看護学科、こども学科)、戸板女子短期大学(国際コミュニケーション学科)、東京女子体育短期大学(保健体育学科)、國學院大學栃木短期大学(日本文化学科) など

【専門学校等】

マロニエ医療福祉専門学校、館林高等看護学院、太田高等看護学院、東群馬看護専門学校、独協医科大学附属看護専門学校、栃木県県南高等看護専門学校、国際テクニカルデザイン・自動車専門学校、国際テクニカル調理師専門学校、国際テクニカル美容専門学校、国際情報ビジネス専門学校、足利デザイン・ビューティ専門学校、足利介護福祉専門学校、太田医療技術専門学校、太田情報商科専門学校、太田自動車大学校、太田動物専門学校、高崎動物専門学校、大泉保育専門学校、群馬自動車大学校、東京スクールオブミュージック専門学校、高崎ビューティモード専門学校、群馬医療事務学院、埼玉ベルエポック製菓調理専門学校、東京リゾート&スポーツ専門学校、東京アニメ・声優専門学校、埼玉県栄養専門学校、埼玉県調理師専門学校、大宮スイーツ・カフェ専門学校、東京YMCA国際ホテル専門学校、東京服飾専門学校、日本デザイン専門学校、織田調理師専門学校、総合学園ヒューマンアカデミー、日本美容専門学校、埼玉コンピュータ&医療事務専門学校、足利市医師会付属看護学校、桐生准看護学校 など

【就職】

アキレス株式会社、阪和工材株式会社 足利工場、株式会社大嶋電機製作所、佐野市介護老人保健施設あそヘルホス、社会福祉法人 同仁会、遠藤食品株式会社、株式会社 Actif 美容室クアトロ、株式会社 FUTURE ANTIQUE 高崎事業所、元気寿司株式会社、高瀬物産株式会社両毛支店、佐川急便株式会社、両毛丸善株式会社、老人保健施設マーガレットヒルズ、株式会社ナルプラ、富士重工業㈱群馬製作所、株式会社ミツバ、東積加工株式会社、竹内産業㈱足利工場、関東紙管株式会社、共同組合 足利給食センター、日本大昭和板紙㈱足利工場、よこづか歯科医院、キムラ金型株式会社、有限会社アドバンスカンパニー、飯島興産株式会社、㈱かんなん丸、青木病院 など

◆活躍する足南生◆*****

平成25年度県高校総体では、ウエイトリフティング部が素晴らしい活躍をしました。

【祝 第69回関東高等学校ウエイトリフティング競技大会 出場】

小林 拓斗 1位
西村 りえ 1位



発行：栃木県立足利南高等学校

教務部広報係

TEL：0284-72-3119(事務室)

FAX：0284-73-2772

TEL：0284-72-3118(職員室)